



2023年度

日本学校教育学会 実践研究委員会主催

第1回

オープン実践研究会



テーマ

「学びの構え」を子どもに育む 学級・学校づくり

「学びの構え」を育むとは、子どもが主体的に学ぶための「心の準備係」をつくることです。この係には、2つの重要な学習能力が必要です。

1つは、「コミュニケーション力」（意見をもつ・発言内容を聴く・発言できる）です。もう1つは、「注意力」（注意を向けるべき学びの対象を、自分で選択する力）です。

私たちは、4月の出会いから授業を通して、この「心の準備係」の育成に取り組み、すべての子どもが授業に集中し、共同で課題解決できる学級づくり、学校づくりを目指してきました。

今回は、私たちのこうした取り組みをもとに、参加者のみなさまと議論を深めていきたいと考えています。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時

2023年12月17日(日) 13:30~16:00

参加方法

ZOOMによるオンライン開催 参加費：無料

プログラム



■ 提案

- ・ 学びの構えは「コミュニケーション力」と「注意力」でつくられる！
「コミュニケーション力」を構成する3つの力注意散漫から「注意の集中」へ
松山豊（須賀川市立長沼東小学校）

■ 実践報告

- ・ 「学級経営」に見る学びの構え / 小笠原菜月（八王子市立橋原小学校）
- ・ 「学校経営」に見る学びの構え / 隅内利之（隅内教育研究所長）
- ・ 「課題追求型授業」に見る学びの構え / 駒形真央（八王子市立橋原小学校）

■ グループ討論

- ・ テーマ「学びの構え」ができるとき

■ 統括

多田孝志（目白大学名誉教授・金沢学院大学教授）



参加申込方法

ご参加希望の方は申込フォームをクリック、または右下のQRコードよりお申込みください。

[申込フォーム\(URLでの申込はここをクリック\)](#)



申込締切 12月13日(水)

問い合わせ先

実践研究委員会委員長 中山 博夫（目白大学）nakayama@mejiro.ac.jp

* 申し込み完了後、研究会前日までにZoomのURLをメールでお送りいたします。